

金沢工大学園同窓会



KOBUSHI Association Guide Book

こぶし会ガイドブック



北陸電波学校
北陸電波専門学校
北陸電波高等学校
金沢工業大学附属高等学校
金沢工業高等専門学校
国際高等専門学校
金沢工業大学

QRコードで登録を
こぶし会のイベントや
最新情報はウェブサイトで

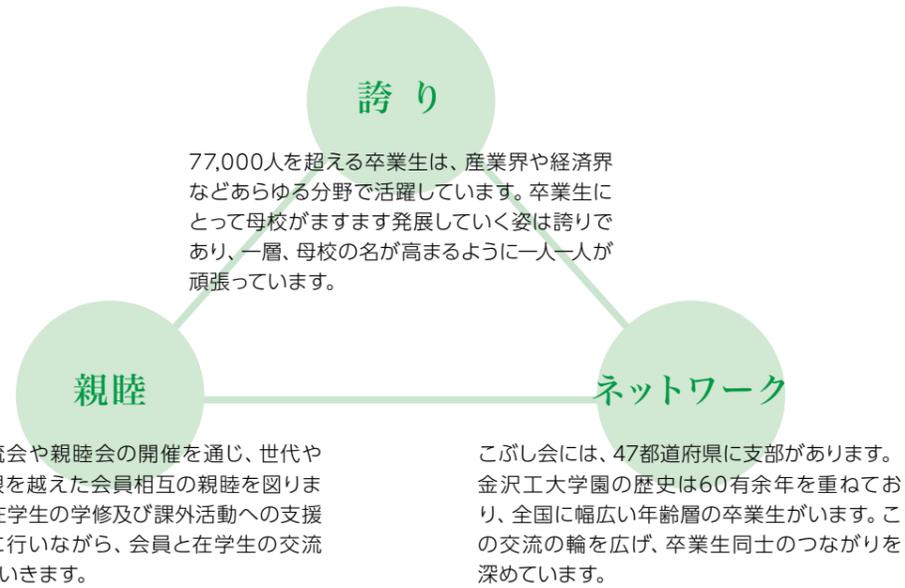


会 ぶ し こ く ゆ り が 広

金沢工大学園があゆんだ 60年とともに

こぶし会は、北陸電波学校の同窓会「保二会」及び「金沢国際高専同窓会」、「金沢工業大学同窓会」で構成する金沢工大学園の同窓会です。

同窓会活動の目的は、会員同士の親睦を図り、生涯学習を応援し、母校の発展を支えていくことです。金沢工大学園と、こぶし会は手を携え、共にあゆんでいきます。



こぶし会活動

会員の交流をサポート

こぶし会では、会員交流に向けたサポート事業を充実させています。会員同士のつながりを大切に、「情報発信」「イベント」「総会」「ルーツ」「応援」の分野で、積極的な活動を展開しています。

情報発信

- 会員や学園の近況、イベントの告知などリアルタイムの情報を掲載します。
- 『会報こぶし』の発行 (7月・1月の年2回)
 - ウェブサイトの運営



イベント

- ボウリング、ゴルフ、お祭りなど参加型のイベントを毎年開いています。
- サマーセッション
 - こぶし会ゴルフ大会
 - こぶし祭
 - 高専祭・工大祭支援
 - 全国一斉ボウリング大会
 - その他 (会員相互の連携・親睦のための事業)

応援

- 会員同士の同窓会開催をサポートしたり、学生のグローバル教育を支援しています。
- 同窓会応援
 - 学生国際交流プログラム支援事業



総会

- こぶし会総会は3年に1度、全国の支部総会は毎年、開催し、「事業」「予算」「人事」について決めます。
- 総会 (3年に1度)
 - 全国支部総会 (毎年)



ルーツ

- 卒業生と学生、先生との交流を深めるとともに、母校を愛する気持ちを育んでいます。
- ホームカミングデー
 - 卒業50年セレモニー



HISTORY

- 1955 (昭和30年) 北陸電波学校 1957 (昭和32) 年開校
- 1958 (昭和33) 年開校 北陸電波専門学校
- 1959 (昭和34) 年開校 北陸電波高等学校
- 1960 (昭和35年) 扇が丘キャンパス開設
- 1962 (昭和37) 年開校 金沢工業高等専門学校
- 1963 (昭和38) 年 扇が丘キャンパス開設
- 1965 (昭和40) 年開校 金沢工業大学
- 1967 (昭和42) 年 保二会結成
- 1967 (昭和42) 年 高専同窓会結成
- 1968 (昭和43) 年 穴水湾自然学苑開苑
- 1977 (昭和52) 年 天池自然学苑開苑
- 1977 (昭和52) 年 大学同窓会結成
- 1982 (昭和57) 年 学園同窓会「こぶし会」結成
- 1982 (昭和57) 年 ライブラリーセンター開館
- 1985 (昭和60年) 池の平セミナーハウス開設
- 1990 (平成2年) 新校舎が金沢市に完成
- 1993 (平成5年) 夢考房開設
- 1998 (平成10年) 池の平セミナーハウス開設
- 2003 (平成15年) やつかほリサーチキャンパス開設
- 2004 (平成16年) 東京虎ノ門キャンパス開設
- 2015 (平成27年) こぶし会事務局、新館完成
- 2017 (平成29年) 新夢考房開設
- 2018 (平成30年) 国際高等専門学校 2018 (平成30) 年開校
- 2018 (平成30年) 白山麓キャンパス開設
- 2020 (令和2年)

こぶし会組織

事業の運営を円滑に

こぶし会では、事業を円滑に進めるため、理事会や各委員会を置いています。

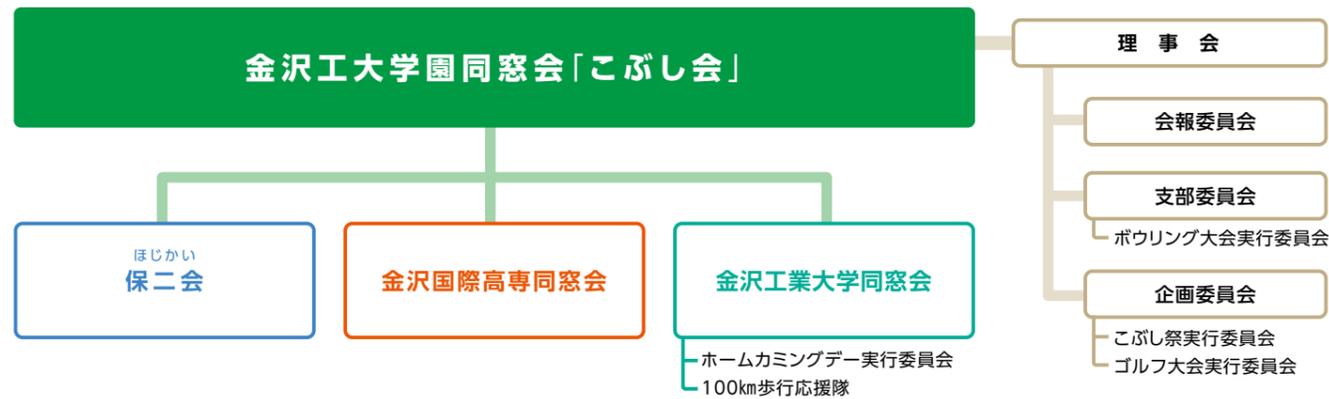
理事会 総会が開かれない年度や緊急時において、事業と予算、人事について決めることができ、決定事項は総会に報告して承認を得ます。

会報委員会 1月と7月の年に2回、会報誌『会報こぶし』の企画から制作までを担当し、会員のもとに届けています。

支部委員会 「支部総会（同窓の集い）」、地域の連携を図る「地区支部長会議」、「全国支部代表者会議」などの連絡及び調整を行い、支部をサポートしています。

企画委員会 恒例となった「こぶし祭」の企画を立て、事前準備から当日の運営までを担当します。また、こぶし会ゴルフ大会など、イベントの企画運営を担います。

組織図



役員一覧

令和3年2月22日現在

<p>名誉会長 黒田 壽二(保二会・電波専・昭和35年卒、大学・電気・昭和44年卒)</p> <p>名誉副会長 神 亮一(保二会・電波高・昭和37年卒)</p> <p>相談役 大澤 敏(大学学長) ルイス・パークスデール(高専校長)</p>	<p>会長 松田 真一(大学・情報・昭和50年卒)</p> <p>副会長 中野 忠史(保二会・電波高・昭和38年卒) 野中 正樹(高専・機械・昭和49年卒) 殿村 和也(大学・土木・昭和57年卒)</p> <p>理事 中橋 勝美(保二会・付属高・昭和41年卒) 水野 四郎(保二会・電波高・昭和39年卒) 北山 博(高専・電気・昭和59年卒) 西谷 隆司(高専・電気・昭和53年卒) 中田 政之(大学・機械・昭和61年卒)</p>	<p>藤井 弘史(大学・電子・昭和56年卒) 高木 由次(大学・経営・昭和50年卒) 中島 俊幸(大学・土木・昭和50年卒) 古橋 孝実(大学・建築・平成 8年卒) 加原 智彦(大学・情報・平成 7年卒) 村井 宣延(大学・心理・平成22年卒) 伊勢 陽一(大学・土木・昭和51年卒) 中村 幸蔵(大学・電子・昭和63年卒) 波多野 篤志(大学・土木・昭和60年卒) 阪口 龍平(大学・建築・昭和53年卒) 烏谷 伸(大学・土木・昭和51年卒) 橋口 芳仁(大学・土木・昭和47年卒)</p>	<p>寺田 正人(大学・土木・昭和54年卒) 百万 光生(大学・経営・昭和51年卒) 早川 義造(高専・電気・昭和43年卒) 源野 統夫(大学・建築・平成 2年卒) 谷口 孝一(校友会事務局)</p> <p>監事 野村 太慶司(保二会・電波高・昭和37年卒) 釜戸 吉一(高専・電気・昭和49年卒) 太田 詩朗(大学・機械システム・平成7年卒)</p> <p>参与 川向 義朗(大学・経営・昭和48年卒) 野村 外茂雄(高専・電気・昭和44年卒)</p>
---	--	--	---

名称の由来

こぶし会の名称は、春先に咲く真っ白な「辛夷(こぶし)」から取りました。その花言葉は「友情」「愛情」です。学園創始者の嵯峨保二氏と泉屋利吉氏が愛された花であり、いつまでも絆が続くよう、思いが込められています。



初代会長 黒田 壽二氏
2代会長 神 亮一氏
3代会長 川向 義朗氏
4代会長 松田 真一氏
5代会長 野村 外茂雄氏
6代会長 松田 真一氏

保二会

北陸電波学校・北陸電波専門学校・
北陸電波高等学校・
金沢工業大学附属高等学校

初代会長 小屋 忠男氏
2代会長 神 亮一氏
3代会長 中西 一夫氏
4代会長 根来 紘氏
5代会長 竹島 茂孝氏
6代会長 中野 忠史氏

学園の歴史が始まる

日本経済が発展する中、最先端の技術だったテレビやラジオ、電話など情報通信分野を学び、今日の社会をリードしてきた会員が在籍しています。3年に1回開催している「同窓のつどい」では、日頃会うことが少ない会員が一堂に会して旧交を温めています。



文化講座

知識の修得を

会員の教養力アップを目的に、なかなか訪れることができない場所や地域を巡る講座を年1回開催しています。これまでに「航空自衛隊小松基地」や北陸新幹線の車両基地「白山総合車両所」などを見学しています。



金沢国際高専同窓会

金沢工業高等専門学校・
国際高等専門学校

初代会長 松村 嘉之氏
2代会長 細川 良夫氏
3代会長 玉田 善明氏
4代会長 野村 外茂雄氏
5代会長 早川 義造氏
6代会長 野中 正樹氏

国際化へさらに躍進

金沢工業高等専門学校と平成30(2018)年4月に開設した国際高等専門学校の卒業生が所属します。ものづくりと語学力を得意とし、即戦力として社会の一翼を担ってきた会員たちの結束力は強く、こぶし会の中でも存在感を示しています。



金沢歴史探訪

懐かしの金沢を散策

歴史都市・金沢の建造物や街並み、伝統文化を学ぼうと、2004(平成16)年から実施しています。日本を代表する大名庭園「兼六園」、金沢の奥座敷と呼ばれる「湯涌温泉」、約70の寺社が集まる「寺町寺院群」など、藩政期の面影をしのばせる地域を訪れています。



金沢工業大学同窓会

学科の垣根を越えて協力

金沢工業大学同窓会は、7つの学科同窓会で組織しています。昭和52(1977)年に発足。金沢工業大学の発展を念頭に活動しています。分野の異なる学問を学んだ卒業生たちが、学科の垣根を乗り越えて協力しており、結束力の強い同窓会です。

初代会長 京藤 睦重氏
2代会長 木羽 敏泰氏
3代会長 谷 信雄氏
4代会長 松田 孝一氏
5代会長 川向 義朗氏
6代会長 松田 真一氏
7代会長 橋守 氏
8代会長 殿村 和也氏

機扇会

きせんかい
会長:中田政之(機械工学科・昭和61年卒)
機械工学科・機械システム工学科・
物質応用工学科・先端材料工学科・
物質システム工学科・
ロボティクス学科・航空システム工学科



琥睦会

こぼくかい
会長:荻田幸男(電気工学科・昭和44年卒)
電気工学科・電子工学科・
電気電子工学科・情報通信工学科・
電子情報通信工学科



経工会

けいこうかい
会長:高木由次(経営工学科・昭和50年卒)
経営工学科・経営情報工学科・
情報マネジメント学科・
情報経営学科・経営情報学科



ながつき会

会長:橋場正明(土木工学科・平成8年卒)
土木工学科・環境土木工学科



積木会

つみきかい
会長:古橋孝実(建築学科・平成8年卒)
建築学科・居住環境学科・
建築都市デザイン学科・
建築デザイン学科



扇翔会

せんしょうかい
会長:加原智彦(情報工学科・平成7年卒)
情報処理工学科・情報工学科・
メディア情報学科



平結会

へいゆうかい
会長:中屋真悟(環境システム工学科・平成11年卒)
人間情報工学科・環境システム工学科・
バイオ化学科・環境化学科・生命
情報学科・心理情報学科・
応用バイオ学科・応用化学科



支部活動

全国の支部がアクティブに活動!

金沢工科大学園の卒業生は全国で活躍しています。その活動拠点となるのが、各都道府県の支部です。積極的に活動する支部について紹介します。



岡山支部

バーベキュー大会

鳥取、高知、島根、広島、山口、愛媛の6支部も参加して、毎年、交流を深めています。米やマツタケ、イカなど各地の食材を持ち寄って集まるなど、気軽に参加できるイベントとなっています。



つながる

都道府県単位で開かれる支部総会があり、卒業生とのつながりが生まれています。



富山支部

講演会

支部総会を開催する際に、会員のためになるイベントとして企画しています。他県から富山支部の総会に参加する人もいます。所属する支部以外の支部総会に積極的に参加するケースも少なくありません。



深める

同じ地域に住んでいるので身近な話題が多く、参加しやすい雰囲気であり親交が深まっています。



徳島支部

へんろみち 遍路道ウォーク

「健康を維持する」「ふるさつを知る」ことを目的に、四国八十八箇所のうち徳島県内の23カ所の霊場をめぐる「遍路道ウォーク」を開催しています。体力づくりと交流を深めるイベントとなっています。



静岡支部

フォーミュラプロジェクト

静岡県で開催される「学生フォーミュラ日本大会」に出場する夢考房のフォーミュラカープロジェクトを応援しています。このような学生のさまざまな活動を卒業生として応援しています。



超える

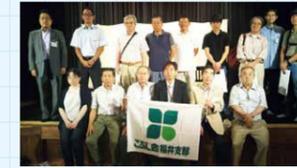
学校で過ごした時代は違えど、卒業生たちが世代を超えて全国各地で活躍しています。



沖縄支部

在学沖縄県人会との交流

卒業生が沖縄県に戻った時に連絡を取りやすい環境を整えています。全国支部代表者会議が金沢工科大学で行われる際には親睦会を開いています。学生と交流する機会を少しでも増やしています。



道東支部

開催地を持ち回り

道東地区は広いことから、支部総会を釧路、北見、帯広の3カ所で開催しています。これまで参加できなかった会員も参加できるようになり、年々参加者が増えています。



関東ごぶし会

1都3県が合同で

東京、神奈川、千葉、埼玉の1都3県では1982（昭和57）年から会員が少しでも気軽に参加できるよう、合同で支部総会を開いています。七夕の時期であることから、「七夕同窓会」と呼んでいます。

高める

卒業生の中には仕事やプライベートで活躍している人も多く、出会いによりモチベーションが高まります。



支部長一覧

道東支部 國枝 千秋(大学・建築・昭和52年卒)
札幌支部 菅原 吉孝(大学・建築・昭和55年卒)
青森支部 伊勢 陽一(大学・土木・昭和51年卒)
岩手支部 佐々木 考(大学・電子・昭和53年卒)
宮城支部 斎藤 孝一(大学・建築・昭和58年卒)
秋田支部 浅野 喜秀(大学・土木・昭和51年卒)
山形支部 武田 一則(大学・電気・昭和52年卒)
福島支部 坂本 誠二(大学・機械・昭和53年卒)

茨城支部 橋本 琢磨(大学・電気・昭和59年卒)
栃木支部 菊池 清孝(大学・土木・昭和53年卒)
群馬支部 中島 洋一(大学・情報・昭和63年卒)
埼玉支部 小林 勝(大学・経営・昭和52年卒)
千葉支部 中村 幸蔵(大学・電子・昭和63年卒)
東京支部 飯田 宏幸(高専・電気・昭和61年卒)
神奈川支部 菱川 英海(大学・機械・平成 3年卒)
新潟支部 山岸 栄一(大学・建築・昭和62年卒)

富山支部 西田 康博(大学・電気・昭和52年卒)
高岡支部 水上 浩典(大学・情報・昭和60年卒)
福井支部 浮田 隆之(大学・電気・昭和58年卒)
山梨支部 野村 洋一(大学・土木・昭和53年卒)
長野支部 佐原 弘一(大学・土木・平成17年卒)
岐阜支部 波多野篤志(大学・土木・昭和60年卒)
静岡支部 勝又 宏幸(大学・建築・平成 2年卒)
愛知支部 渡瀬 正人(大学・機械・平成11年卒)

三重支部 渡辺 味(大学・機械・昭和54年卒)
滋賀支部 高橋 賢司(大学・建築・平成 元年卒)
京都支部 勝山 茂樹(大学・電気・昭和63年卒)
大阪支部 岸本 亮輔(大学・土木・昭和52年卒)
兵庫支部 黒瀬 将一(大学・機械システム・平成2年卒)
奈良支部 阪口 龍平(大学・建築・昭和53年卒)
和歌山支部 谷垣 和伸(大学・土木・昭和56年卒)
鳥取支部 田村 友和(大学・電子・平成12年卒)

島根支部 石原 隆司(大学・建築・昭和53年卒)
岡山支部 出原 道雄(大学・機械・昭和56年卒)
広島支部 植野 博喜(大学・電気・昭和54年卒)
山口支部 小林 英三(大学・建築・昭和62年卒)
徳島支部 岡田 晋(大学・機械・昭和52年卒)
香川支部 米田 卓(大学・建築・昭和53年卒)
愛媛支部 烏谷 伸(大学・土木・昭和51年卒)
高知支部 有澤 芳郎(大学・土木・昭和52年卒)

福岡支部 今里 大平(大学・土木・平成 9年卒)
佐賀支部 江島 良一(大学・建築・昭和54年卒)
長崎支部 辻 政信(大学・電気・昭和48年卒)
熊本支部 耕 英一(大学・建築・昭和52年卒)
大分支部 清水 禎治(大学・土木・昭和57年卒)
宮崎支部 崎本 優(大学・機械・昭和47年卒)
鹿児島支部 橋口 芳仁(大学・土木・昭和47年卒)
沖縄支部 荷川取 学(大学・電子・昭和63年卒)

こぶし会活動

多彩なイベントでつながり深める

一人一人の会員を大事にし、会員同士の結びつきを強くするため、バラエティーに富んだイベントを開催しています。

こぶし祭

卒業生と学生が盛り上がる

卒業生のイベントとして、2001(平成13)年から開催したのが「こぶし祭」です。毎年10月に開かれる高専祭・工大祭と同時開催し、こぶし祭は卒業生が集まるきっかけになっています。全国の特産品が並ぶこぶし屋、くつろぎ処保二亭、お休み処こぶし庵、子どもたち向けの手づくり工作コーナー、話芸が光る落語会、美しい音色が響く野々市明倫高校吹奏楽部の演奏会などの企画が人気を集めています。



全国一斉ボウリング大会

同時スタートの一体感

全国規模のイベントとして1995(平成7)年に誕生したのが「全国一斉ボウリング大会」です。毎年、全国の支部が参加し、ほぼ同じ時間に投球をスタートします。会員だけでなく、家族やその友人も参加できるのも特徴です。成績は、全国のスコアを集計し発表されます。



支部総会

会員が集う憩いの活動

全国にある全ての支部は、年に1回、支部総会(同窓の集い)を開催しています。支部総会では、学園の取り組みと近況の報告のほか、事業、予算、役員について確認します。懇親会では、会員同士が交流を深めており、先生との再会を喜んだり、年々発展していく学園の様子に感心したりする姿が見られます。ざっくばらんな雰囲気の中で、こぶし会に対する意見を伝える場となっています。



サマーセッション

親子の絆を深める場

サマーセッションは、穴水湾自然学苑で開催された夏の恒例イベントとして長年愛されていました。アルタイル号でのクルージングや魚釣り大会、工作教室、バーベキューなど、虫の音色が聞こえる自然の学校は、親子の絆を深める場となっていましたが、自然学苑が閉苑することから、開催地を変更して企画も新たに実施する予定です。



総会

同窓会組織の発展誓う

3年に1度開催される総会は、こぶし会の運営方針を決定し、事業計画を承認するなど、全ての重要事項はこの場で決まります。多くの会員が出席し、これからの同窓会組織の飛躍を願うとともに、金沢工科大学園の発展への協力を誓います。



会報こぶし

こぶし会の活動伝える

こぶし会が発行する情報誌が『会報こぶし』です。1月と7月の年2回、同窓会や学園の活動状況のほか、お知らせやイベントの告知などの情報を届けています。



こぶし会ゴルフ大会

ゴルフとともに親睦

20年以上続く恒例イベントです。気の知れた仲間とともにプレーするのは、何にも代えがたい貴重な時間です。そのような場面を演出するのも、こぶし会の役割の一つです。



ウェブサイト

スマホ対応で情報発信

こぶし会ではウェブサイトを全面リニューアルしました。スマートフォンに対応するとともに操作性と見やすさを改善しています。最新情報を随時発信していますので、ぜひ一度、チェックしてください。



年間行事予定

- 1月 会報こぶし発行 (こぶし会)
- 2月 卒業記念パーティー&入会式 (学科同窓会により実施)
- 3月 卒業式 (高専・大学)
こぶし会入会式
- 6月 支部総会 (6月から順次) (こぶし会)
- 7月 会報こぶし発行 (こぶし会)
サマーセッション (こぶし会)
- 9月 こぶし会ゴルフ大会 (こぶし会)
- 10月 全国支部代表者会議 (こぶし会)
こぶし祭 (こぶし会)
ホームカミングデー (高専、大学)
- 11月 卒業50年セレモニー (大学)
全国一斉ボウリング大会 (こぶし会)

随時開催

- 文化講座 (保二会)
- 金沢歴史探訪 (高専同窓会)

ホームカミングデー

懐かしの母校へ

国際高等専門学校と金沢工業大学では毎年10月、学園祭の開催に併せてホームカミングデーを実施しています。学部・学科・年代の枠を超えて母校に集い、親睦を深めることで、会員相互のつながりを深めています。また、母校の現状や教育研究の活動などを紹介する機会ともなっています。



卒業50年セレモニー

学園の礎を築いた先輩を顕彰

今日の金沢工大学園の発展は目覚ましいものがあり、その躍進は先輩たちが切り拓いてきた道のりがあったからです。大学同窓会では、卒業から50年経った卒業生をお招きし、学園の名声を高めてきたことへの功績を称えています。



国際交流支援事業

グローバル人材の育成へ

こぶし会では、国際高等専門学校と金沢工業大学が実施する国際交流プログラムを資金面から援助しています。事業の対象となるのは、交換留学、英語研修、ラーニングエクスプレスなどの派遣プログラムです。2015（平成27）年度からの5年間で、高専生26人、工大学生491人を支援しました。学生たちは海外において、語学力やコミュニケーション力を伸ばしており、こぶし会の支援がグローバルな人材の育成に役立っています。



同窓会 応援

▶ みんなで同窓会を開こう！

こぶし会では、卒業生のクラス会や研究室（ゼミ）部活動等の同窓会の開催を支援する事業「同窓会応援」を実施しています。小さな輪を大切にすることが、こぶし会の役割だと考えています。「旧友と再会したい」という思いを実現する「同窓会応援」を活用してみませんか。

支援内容

1団体ごとに1人500円相当の記念品・支援金（通信交通費等 10,000円以上の支給）のいずれかを提供します。

申請の方法

- 1 こぶし会事務局で申請書入手。
(電話・メール・ファクス)
- 2 2週間前までに申請。
(会員の参加30人以上が条件)
- 3 代表者を確認して登録完了。
- 4 集合写真で20人の参加を確認して支援。



石川県庁金沢工業大学卒業生同窓会



高専昭和43年電気工学科クラス会（ひよっこり会）



宮崎栄一・坂本康正研究室合同同窓会



剣道部OB・OG会



宮里心一研究室OB・OG会



後藤正美研究室25周年同窓会

Q 各種証明書を発行してもらえますか？

A 申請の方法は以下の通りです。

電話、Eメールでの申し込みはできませんので、ご了承ください。

大学の場合

金沢工業大学ウェブサイト

<https://www.kanazawa-it.ac.jp/>

TOPページ→右上「卒業生の方」→「各種証明書発行」を
ご覧の上、お手続きください。



- お問い合わせ先 金沢工業大学 修学相談室
TEL.076-294-6739 (修学相談室直通)
平日 8:30~17:20 土曜 8:30~13:00

高専の場合

ウェブサイトで申請

国際高等専門学校の
サイトから申請してください。

<https://www.ict-Kanazawa.ac.jp/>



申請後発行に必要な手数料分の切手と本人確認書類
(運転免許証・健康保険証等)のコピーをお問い合わせ
先へ郵送してください。

- お問い合わせ先 国際高等専門学校 事務局
〒921-8601 石川県金沢市久安2-270
TEL.076-248-1080

その他の質問については、こぶし会ウェブサイトの
「よくある質問」をチェックしてみてください。

- 解決できない場合は、お問い合わせフォーム・メール・TELにて
ご連絡ください。

Q

ライブラリーセンター(LC) を使いたいです。

A こぶし会会員は、卒業後も利用で
きます。LC1階インフォメーション
カウンター もしくは郵送にて利用申請し
てください。申請にはカラー写真が必要
となります。詳しくはLCウェブサイトにて
卒業生の方へのご案内をご覧ください。
<https://www.kanazawa-it.ac.jp/kitlc/>



- お問い合わせ先
金沢工業大学ライブラリーセンター
〒921-8501 石川県野々市市扇が丘7-1
TEL.076-246-2112 FAX.076-248-6189
E-mail : kitlc@kanazawa-it.ac.jp

Q

支部総会に参加したいと 思っています。

A 都道府県ごとに支部総会開催の案
内ハガキが届きますので事務局ま
で「出席」で返信してください。日程につ
いては、開催日時と場所の決まった支部
総会の予定をこぶし会ウェブサイトでも
確認することができます。

こぶし会ウェブサイトにも、金沢工大学園の「校歌」のページができました。

- ウェブサイトのトップ画面のメニュー「校歌」からアクセスできます。



団体・業者からのDMや電話に ご注意ください！！

こぶし会では、団体・業者への名簿の提供および斡旋は一切行っ
ていません。もしも、自宅や勤務先などに団体・業者からダイレク
トメール (DM) や電話があった場合には、金沢工大学園同窓会と
は無関係ですのでご注意ください。

住所変更は事務局にご連絡を

異動があった場合は、ただちに下記の連絡先までご連絡ください。



『会報こぶし』の発送時や
各種の連絡時に必要となります。

金沢工大学園同窓会

こぶし会

「こぶし会」では、さまざまなイベントなどで交流を図っています。
積極的な参加をお願いします。

<https://www.kobushi.jp>

編集・発行 こぶし会

〒921-8501 石川県野々市市扇が丘7-1
TEL.076-294-6375 (直) FAX.076-294-0886
E-mail : kobushi@kanazawa-it.ac.jp

